

社団法人移動通信基盤整備協会

社団法人移動通信基盤整備協会は、その前身である「社団法人道路トンネル情報通信基盤整備協会」として、道路トンネルおよび地下街等における移動通信サービスの不感地域を解消するため、通信用施設を整備し、国民生活の利便性の向上に寄与することを目的として、平成6年9月27日に、郵政大臣（現総務大臣）及び建設大臣（現国土交通大臣）の許可を得て設立されました。

平成17年11月17日に名称を変更し、情報格差の是正が必要とされた地域における移動通信サービスの確保を図るため、次の事業を展開しています。

- (1) 高速道路等における移動通信サービスの不感対策を実施するために必要な中継施設の整備、保守・管理及び提供
- (2) 移動通信用中継施設のための有線伝送路の整備及び提供
- (3) 情報格差の是正が必要とされた地域における移動通信サービスの利用に必要な中継設備の保守・管理及び提供
- (4) 移動通信サービスの不感対策に関する調査研究
- (5) その他本協会の目的を達成するために必要な事業

【道内における実施事業】※電波遮へい対策事業

- | | |
|--------|--|
| 平成11年度 | 札幌駅南口広場地下街 |
| 平成12年度 | 道央自動車道嵐山トンネル)
北一条地下通路 |
| 平成14年度 | 道央自動車道江丹別トンネル、道央自動車道常磐トンネル
道央自動車道神代トンネル、道央自動車道清水トンネル
道央自動車道東雲トンネル、 |
| 平成15年度 | 道央自動車道豊浦トンネル |
| 平成17年度 | 一般国道12号春志内トンネル、一般国道5号稲穂トンネル |
| 平成18年度 | 一般国道5号塩谷・笠岩トンネル |
| 平成19年度 | 一般国道230号線三豊トンネル、一般国道230号線青葉トンネル、一般国道37号線礼文華トンネル、道央自動車道高岡トンネル |
| 平成20年度 | 一般国道229号線沖歌トンネル、道央自動車道栗山トンネル |
| 平成21年度 | 一般国道274号線日勝トンネル、一般国道333号線新佐呂間トンネル |